

R1年度 長野市障害ふくしネット(協議会)情報

発行日：2020年2月28日

今年度第11号のふくしネット情報です。各部会まとめも終わり、いよいよ年度末。部会のまとめや長野市内の地域の課題に対するふくしネットでの取り組みについて、次年度のふくしネットについて、全体協議会で報告できるよう準備を進めているところです。部会によっては開催中止もあります。気を付けて開催通知やメール等ご確認ください。

<1~2月開催された部会の状況>

部会・ワーキンググループなど	開催報告	次回開催予定
こども部会	<p>開催日:1月28日(火) にじいろキッズらいふにて テーマ「放課後等デイサービス事業所活動報告会」 「はびねす」さん、および「もりときピコ」さんから、①目的方針②利用状況③発達支援への取り組み④移行支援等その他の取り組み⑤課題について、活動報告をしていただきました。学校等との連携、利用があまりない登録児の課題等が話題になりました。</p> <p>開催日:2月18日(火) にじいろキッズらいふにて テーマ「全体会」 年度の部会報告和らせていただきながら、来年度に向けての取り組みについて話をしました。乳幼児支援・学齢児支援に分かれ、それぞれの事業連絡会及び関係機関の連絡会を開催したい方向で確認しました。共通認識を持ちながら今年度に出た課題に取り組んでいければと考えています。</p>	未定
かつどう部会	<p>開催日:1月31日(金) ワンズハウスにて テーマ「発達障害の特性を理解する」 かつどう部会の研修会として、障害理解のための学習会「発達障害の特性を理解する」と題し、発達障がいサポートマネージャー岸田氏よりご講義頂いた。前半は発達障害の基礎的理解として講義、後半は事例を通し個人ワークとグループワークを行い理解を深める機会となった。</p>	<p>開催予定日 3月6日(金) 16:30~17:30 場所:もりたろう テーマ「かつどう部会のまとめ」</p>
くらし部会	<p>開催日:2月6日(木) ハーモニー桃の郷にて テーマ「令和元年度くらし部会内容総括」 令和二年度に向けて、今年度の実施内容の総括と引き継ぐ事項について検討しました。内容としては今年度実施のグループホームミーティングと研修会の複数回実施と災害時の避難行動や備えについて、引き続き検討していくことが話し合われました。次年度執行委員については、委員が全て入れ替わることの無いように各事業所に依頼することや、精神、知的、身体とそれぞれの分野から委員を選抜して幅広く話し合うことが望ましいとの意見が出されました。</p>	未定
けんり部会	<p>開催日:1月27日(月) 市役所第2庁舎10階203にて テーマ「虐待防止学会の報告、長野県障がい者共生社会条例」 ・池田より2019年12月15日に開かれた「障害者虐待防止学会第2回学術集会」の報告。 ・長野県が条例化を進めている「共生社会づくり条例案」についての説明。</p>	未定
当事者部会	<p>開催日：昼の部…2月18日(火) 市役所第1庁舎6階161にて 夜の部…2月3日(月) 長野市障害者福祉センター202にて テーマ「1年間を振り返って 来年度に向けて」当事者部会報告書の確認 ・権利擁護サポートセンターへの相談件数が少ない状況を知った。当事者が積極的に相談をしていく必要がある。 ・当事者部会として障害者の理解を広げて行く活動をしていくのはどうか。 ・部会で話されている「ほっこり話」をもとに障害のある方が地域の中で手助けしてもらった具体的なケースを伝えることで、市民の方への障害理解が伝わるのではないか。 ・災害について、来年度は市の防災計画、避難計画などの実状や、台風19号の災害でのモデルケース等について検討したい。 ・災害について公開講座を開きたい ○ほっこり土産コーナー</p>	3月 全体協議会への参加

部会・ワーキンググループなど	開催報告	次回開催予定
ケアマネ連絡会	<p>開催日:2月5日・12日・19・26日(水) ハーモニ-桃の郷にて *1週目:療育コーディネーター、発達障がいサポートマネージャー、就業・生活支援センターに参加いただき、地域課題について検討、協議会について情報共有、サポートネット(長野若者サポートステーションで実施)について。 *困難事例検討 *障害者相談支援従事者現任研修インターバル実習について *地域課題について *年間のまとめ、来年度にむけて *市実績報告について確認 *指定相談支援事業所連絡会について *圏域コーディネーターとの合同会議について振り返り *長野県障がい者相談支援体制機能強化会議の報告</p>	<p>開催予定日 3月4日・11日・18・25日(水) 10:00~12:00 場所:ハーモニ-桃の郷</p>
地域でいこう委員会	<p>開催日:2月20日(木) 長野市保健所にて テーマ「来年度に向けて」 ・障害福祉課よりR3年度からの障害者相談支援体制について説明をしていただく。 ・部会長合同会議で、来年度の委員会の活動とあり方についての提案があったため、運営委員会より説明をしていただく。来年以降の体制作りを委員会で検討し、市や運営委員会とも相談しながら進めていくこととなった。</p>	未定
運営委員会・部会長連絡会合同会議	<p>開催日:2月6日(火) ふれあい福祉センターにて ○各部会からの報告・令和2年度に向けて ・各部会より年間の活動状況や次年度に引き継ぎたいことを共有。 ・こども部会については、各事業所の連絡会のような形を検討してはどうかと提案が運営委員よりされる。 ・けんり部会と地域でいこう委員会は、市として考え整えていく相談支援体制や地域の検討体制等と絡む部分でもあるため、令和3年度に向けて、どう取り扱っていくか、現部会・運営委員・市で話し合う機会持つことになる。方向性を全体協議会で示せるようにしたい。 ・ふくしネットフェスタ・障害者週間行事については、12月障害者週間に統合する方向。運営委員会で検討を行い、担う人を改めて募集をしていく予定。 ○相談体制の検討について ・運営委員会で行われている検討の途中経過を市から報告。全体協議会の場でも周知し、意見をもらえる体制を取る予定。 ○第2回全体協議会について ・3月25日(水) 13時半~16時半 トイゴ4階大学習室にて。 ・内容確認(部会報告・地域課題の提案・来年度に向けて・来年度の市の予算説明)</p>	未定
運営委員会	<p>開催日:2月17日(月) 芹田公民館にて ○相談体制関係 ・どのように相談支援センターを受託するか・地活I型の運営について…令和2年5月までに協議を進めていく方向 ○令和2年度に向けた協議会の運営 ・けんり部会・地域でいこう委員会との話し合いの場の検討。話し合っただけの方向性は全体協議会で報告していく。 ・運営委員の改選について 任期2年。次年度再任予定。 ○第2回全体協議会について 役割分担 ○日中サービス支援型指定共同生活援助の事業に関わる報告・評価の場として運営委員会が協力することになる。 ○短期入所行動障害児援護事業の廃止について市より説明。 ○相談支援センターの募集結果 1法人から申し込みはあったが辞退。 ○地域の課題について 上がっている課題について、方向性を検討</p>	

Pick Up!

★障害者相談支援従事者現任研修インターバル実習について★

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い長野県から通知があったため、3月4日に集合する形で予定していたインターバル実習②を中止することにいたしました。その際に使用を予定していた資料は、2月26日に長野市障害福祉課から該当する事業所へメールが送信されていますので、ご確認ください。
また最終日の演習の代替課題については、2月28日以降に(NPO)長野県相談支援専門員協会ホームページをご確認ください。
なお、課題についてご不明な点があれば、最寄りの長野市障害者相談支援センター専門員におたずねください。

★長野市障害ふくしネット事務局 コーディネートプラザながの の連絡先が変わります★

3月20日から、電話番号が変わります。(住所・メールアドレスは変更ありません)

~3月19日まで 3月20日以降
(旧) 026-286-7715 ⇒ (新) 026-274-5871 (南部障害者相談支援センター共通)

☎ ☎ 旧電話番号では繋がらなくなるので、お間違えのないようご注意ください ☎ ☎

★当事者部会「ほっこり話2019」★

当事者部会では毎回、障害当事者が体験したほっこりしたお話を共有しています。今年度はそんな話を皆様にも随時お届けしています。当事者部会より情報提供です。

○ケース1 Tさん（電動車いす）

東京秋葉原で障害当事者同士で飲んでいて、2次会の店に連絡したところ、従業員がわざわざ迎えに来てくれ、帰るときには駅まで送ってくれた。

○ケース2 Nさん（発達障害）

朝何気なくテレビの情報番組を見ていると、聴覚障害の方々で東京の居酒屋の予約をしたところ、特に要望したわけではなかったが、店のほうでコミュニケーションボードや旗を用意して、注文しやすくなるよう対応してくれたというニュースをやっていた。ほっこりした。

○ケース3 Hさん（電動車いす）

長野駅東口近くの施設で用事を済ませ、長野駅東口に戻ったところ、エレベータのところにスキー客らしい外国人が20人ぐらいエレベータを待っていた。待つことを覚悟して近づいたところ、私に気が付いた途端に全員が素早く道を開けてくれて、先にエレベータに乗れるよう自然に譲ってくれた。

○ケース4 Hさん（車いす）

偶然通りがかった権堂の居酒屋の前の入り口に、2mぐらいの車いす用のスロープがかかっており、誘われるように入店したところ美味しかった。その店のオーナーが車いすユーザーになったので、店にスロープをかけたとのこと。さらに後日、その店のFacebookを確認したら、「スロープをかけてから初めて車いすの方が来店してくれてとてもうれしい」と書いてあり、ほっこりした。

○ケース5 Kさん（難聴）

コレステロール値が高かったため、運動のために近所のテニスクラブに入会。自分以外にも難聴者が所属していた。活動していく中で、特に障害を意識させられることなく受け入れていただき、楽しめている。

○ケース6 Uさん（電動車いす）

Windows7のサポート終了をうけて、新しいパソコンを購入。古いパソコンも使いたかったので、購入した電気店の従業員に「1台のモニターに新旧のパソコンを両方つなげて使いたい」と友人に相談してもらった。その従業員はメーカーのサポートセンターに連絡し、40分もかけて確認してくれた。おかげで希望通りの設定ができて、うれしかった。

